

## 受領証明書について

- 受領証明書は、2011(平成23)年1月1日から12月31日までの1年間、本会にご寄付くださった全ての金額です。寄付をご辞退された方やお亡くなりになった方にも確認のため、送付しております。何卒ご了承ください。
- ※ 「あしなが学生募金」「あしながPウォーク10」へのご寄付と本会「機関紙購読料」は受領証明書には、記載されませんのでご了承ください。
- ご寄付の日付は、本会「着金日」となっております。実際にご送金された日付と異なりますので、ご理解ください。特に、「ゆうちょ銀行以外からの口座引落」でのご寄付の方は、着金が引落日の翌月となっております。なお、12月27日分の引落につきましては、2012年1月の着金になりますので、今回は記載されておりません。来年少送付の受領証明書に記載されます。
- ※ 本会ホームページからクレジットカードでご寄付くださった場合は、2011年11月1日以降に決済されたご寄付につきましては、本会への着金日が2012年1月以降となりますので、今回は記載されておりません。来年少送付の受領証明書に記載されます。
- 単行本『お父さんがいるって嘘ついた』『黒い虹』『だから、あしなが運動は素敵だ』をご購入された方は、本の代金も事務処理上寄付扱いとなっております。
- お手元の寄付控えと受領証明が異なる場合は、お手数をおかけしますが総務課までご連絡ください。
- あしなが育英会へのご寄付は『寄付金控除』の対象になりませんので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

### 【お願い】

- 現在、銀行やゆうちょ銀行(郵便局)から口座引落やクレジットカードで継続支援の「あしながさん」「虹のかけはしさん」にご支援いただいているご寄付者のみなさまにも、郵便振替用紙(払込取扱票)を同封させていただきました。  
※口座引落やクレジットカードでのご支援が中止になったわけではございません。機会がございましたら同封の郵便振替用紙をお使いくだされば幸いです。
- ご住所・お名前等の記載に間違いや漏れがございましたら、また、変更がありますときは、お手数ですがご一報ください。
- 郵便局(ゆうちょ銀行)ATM機から送金の場合、一部のATM機で新しい郵便振替用紙(払込取扱票)の印字文字を読み取らない場合があります。大変恐れいりますが、その場合は窓口からご送金くださいますようお願い申し上げます。
- ご寄付は、コンビニからも送金できます。コンビニ専用の用紙を送付します。  
「あしながさん」「虹のかけはしさん」は、銀行・郵便局(ゆうちょ銀行)から口座引落でのご支援が可能です。申込書を送付しますので、総務課までご連絡ください。
- 「受領証明書」のお名前の下にある10桁の番号が、あなた様の『ご登録番号』です。お問い合わせの際は、『ご登録番号』をお伝えいただければ幸いです。  
何卒、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

本会ホームページからクレジットカードでもご寄付を受付中です [www.ashinaga.org](http://www.ashinaga.org)

### 【お問い合わせ先】 あしなが育英会 総務課

〒102-8639 東京都千代田区平河町1-6-8 平河町貝坂ビル3F  
電話:(03)3221-0888 FAX:(03)3221-7676  
E-mail:soumu@ashinaga.org ホームページ:[www.ashinaga.org](http://www.ashinaga.org)

# あしなががさんになってください!

あしながさんへの年賀状  
新年あけまして  
おめでと〜ございます、  
私は小さく頃から看護師に憧  
れが夢でした。今年の十月に看護  
の短大に進学する事が決ま  
り、新たな生活に分ら〜とも  
わくわくしております。看護師に  
なるといふ夢を思〜続けたら〜と  
できな〜はあしながさんのおかげ  
です、人の気持ちのな〜を護  
師に絶対に行います、あしなが  
さんこれ毛お体重大切して下さい。  
(埼玉高校3年女子)



ありがとう あしながさん

この日は私だけと思つた  
どうして私ばかりと毎日思つた  
同じ道を歩む人たちに出会つた  
みんなで語つたあの夏の日〜ことは  
決して忘れない  
私が生まれ変わった日  
ひとりじゃないと気づけた日  
あしながさんがいなくなつたら  
私は今でも暗い闇の中  
孤独と戦つていただけろ〜  
あしながさん ありがとう  
臆病で前に進めなかつた  
私の背中をそつと押ししてくれた  
私は自信を持つてこの足で歩もう  
ありがとう あしながさん  
(高3・吉原圭穂)

遺児の進学が危機的状況に陥っています。11年調査より25ポイントも急増しました。また、高校卒業後に就職を希望する高校生の4割が、「経済的な理由で進学断念」と回答しました。長引く不況に加え、東日本大震災や急激な円高などが、一層遺児家庭を困難に追いやり、奨学金の必要性は高まるばかりです。

11年度の寄付累計額見込みは、東日本津波遺児支援関連のご寄付で大幅増となりましたが、通常の奨学金貸与の資金となるご寄付は減少の見込みです。一方、奨学金の貸与は、大学・専門学校生の採用数増加などで過去最高となりました。雇用状況が厳しくなる中、専門性を高めるために進学を希望する遺児が増加すると予想されます。安定した奨学金制度を維持する、遺児の進学を支えるのが「あしながさん」なのです。

年度	奨 学 金			あしながさん数	
	貸与人数	貸与額	寄付額	新規	総数
2006年度	5,433人	20.3億円	17.9億円	2,860人	25,350人
2007年度	5,623人	21.3億円	20.4億円	3,381人	27,391人
2008年度	6,066人	22.5億円	20.7億円	3,003人	27,914人
2009年度	6,085人	22.4億円	24.7億円	2,991人	28,725人
2010年度	6,018人	22.4億円	23.9億円	2,480人	28,566人
2011年度	5,875人	22.7億円	23.1億円	6,800人	31,290人

※2011年度は見込み数

## 年度別奨学金貸与状況:あしながさん数推移

## あしながさんって?



病気、地震、津波、その他の災害、自死(自殺)遺児らの進学を夢を継続的にご支援くださる方を「あしながさん」と呼びます。本会独自の制度です。

アメリカの小説「あしながおじさん」(2012年は刊行100年)で、両親を亡くし孤児院で生活する少女ジュディに名も告げずそつと奨学金を送り続けた紳士が「あしながさん」のモデルです。この制度は1979年に創設されました。

奨学金は遺児たちが社会に巣立った後、返還され次の世代の遺児を再び進学させてくれます。みなさんからのご支援は永遠に遺児たちを支え続けます。遺児たちをそつと見守つてくれる「あしながさん」になってくださいませんか。

## あしながさんからのお便り



「あしながさんだったこと」が生涯のよろこび  
ちょうど私が乳房のガンを告知された処でした。現在86才で、今更悲しがることも無いですが、今までの私の生をかえりみました。  
私は何か世のためによいことを為したでしょうか? 唯、あしながさんになつたことがあつたといふくらいになりました。  
昭和60年に二人息子が結婚独立した折にたった一人しか世に送り出せなかつたお詫びにと、あしながさんになりました。  
現在活躍なさつて居る様子を聞くにつけ、単なる資金援助ではなく、人格育成もされて、ただただ頭が下がります。私に少しでもその助けをさせてくださつて有難うございます。  
手術を受けた後で無事に良くなるまで、また再び寄附を長く続けたいと願っております。  
(東京都のあしながさん)



※画像=あしなが育英会・夏のついでいから

## 資料請求の方法

いずれかの方法であしなが育英会まで資料をご請求ください

1. 下記に記入しこの用紙をそのまま右の番号にFAXする
2. あしなが育英会ホームページ [www.ashinaga.org](http://www.ashinaga.org) の資料請求フォームから
3. [info@ashinaga.org](mailto:info@ashinaga.org) まで下記の詳細事項をメールする

⇒FAX03-3221-7676

## 「あしながさん」資料申込書

お名前	フリガナ	※ご職業
前		(男・女)
		( )歳
おところ	郵便番号	都道府県
	〒	
	マンション・建物名	
おでんわ		